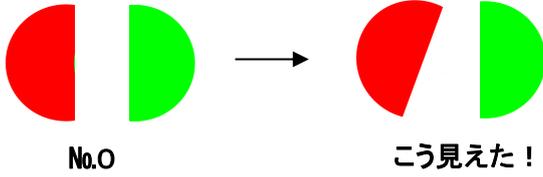


パンダも混乱したので、グループで考えて OK。

- ① フローチャート通りの眼鏡装用にてNo.0(左図)を見せた時、右図のように見えた。この時の眼位を判定しなさい。又その場合の検査方法を説明しなさい。



- ②左眼の外方回旋斜視の場合、右眼に緑ガラスを装用した場合のNo.0の見え方を図で示しなさい。

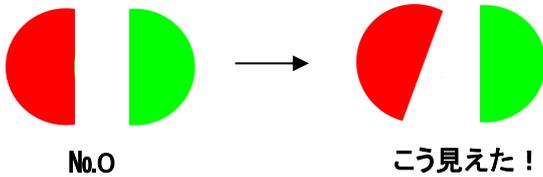


お詫びと訂正です！

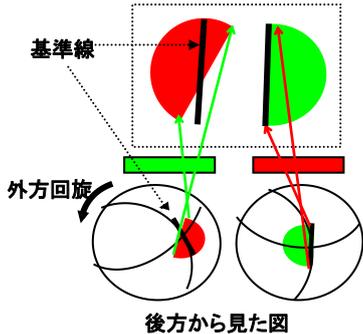
以前、内方回旋の場合、赤緑ガラスを逆にせず本を逆さにした方が判り易いと言いましたが、間違いでした。ますます傾きがひどくなっていくことになります。もし、それを信じて検査している人がいたら深くお詫びします。申し訳ありません。ついでに偏光ガラス逆にする場合は、そのまま上下逆にするか、左右眼入れ替えるならば 180° 回転させてから装用するよう気をつけて下さい！

パンダも混乱したので、グループで考えてOK。

① フローチャート通りの眼鏡装用にてNo.0(左図)を見せた時、右図のように見えた。この時の眼位を判定しなさい。又その場合の検査方法を説明しなさい。



眼位 左眼又は両眼外方回旋斜位(視)



検査方法 ○麻痺性でなく固視交代可能な場合

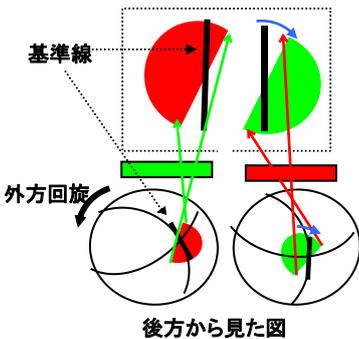
説明

検査表は緑半月(右眼=赤ガラス装用眼)の上方が常に開いてゆき、赤半月(左眼=緑ガラス装用眼)が垂直で不動である。赤半月(左眼)を基準(固視眼)とするので、左眼が内方回旋して固視眼となり、Heringで右眼が外方回旋するので図としては

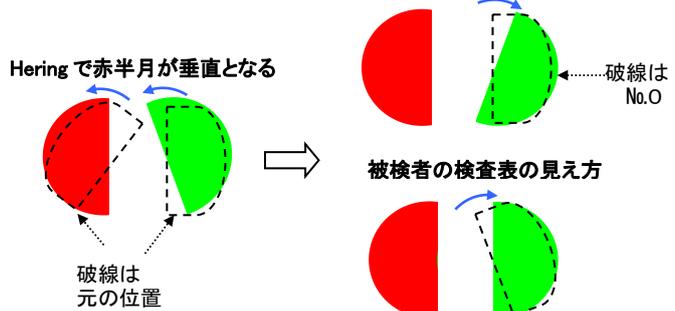
○固視交代がない場合

説明

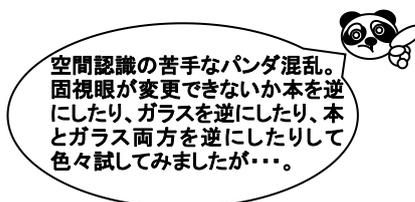
検査表は緑半月(右眼=赤ガラス装用眼)の上方が常に開いてゆき、赤半月(左眼=緑ガラス装用眼)が垂直で不動である。赤半月(左眼)を基準(固視眼)とするが、左眼が外方回旋のままなので、平行になるまで緑半月(右眼)を開く図を見せてゆくしかない。



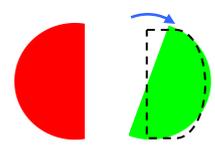
平行に見えた時の実際の検査表の見え方



平行に見えた時の実際の検査表の見え方



空間認識の苦手なパンダ混乱。固視眼が変更できないか本を逆にしたり、ガラスを逆にしたり、本とガラス両方を逆にしたりして色々試してみましたが...



平行にするので赤半月の傾く角度だけ緑半月は傾むく。実際は赤半月は垂直で不動だが、赤半月が傾いていると被検者は考えているので、そのままの赤半月の傾きが緑半月の傾きとなる。

②左眼の外方回旋斜位(視)の場合、右眼に緑ガラスを装用した場合のNo.0の見え方を図で示しなさい。

